

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

研究課題名：前立腺癌に対する放射線治療後の放射線性膀胱炎・直腸炎の発生頻度および難治症例に対する高気圧酸素療法の有用性に関する検討

1. 対象となる患者さん

2004年7月から2024年10月までの間に、当院で前立腺癌に対する放射線治療（低線量率小線源治療、外部照射）または術後再発に対する救済放射線治療を受けられ、照射後6か月以上フォローアップされた患者さん。

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 助教 大西健太

3. 研究の目的と意義

前立腺癌に対する放射線治療後に発生する放射線性膀胱炎（血尿）や放射線性直腸炎（直腸出血）は、発症すると治療に難渋することがあります。本研究では、治療方法ごとの発生頻度を明らかにし、難治症例に対する高気圧酸素療法の治療成績と安全性を評価します。本研究の成果は、晩期合併症の実態把握と治療方針の改善につながることを期待されます。

4. 研究の方法

対象となる患者さんのカルテから、下記の情報を収集し解析します。

5. 使用する情報

年齢、治療日、観察期間

放射線治療（低線量率小線源治療、外部照射、救済放射線治療）の内容

血尿・直腸出血の有無と重症度

難治例に対する処置（止血術や高気圧酸素療法）の実施状況と経過

高気圧酸素療法に伴う有害事象

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長 細井裕司

7. 研究の実施体制

この研究は以下の体制で行います。

<研究代表者>

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 助教 大西健太

<共同研究者>

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科（所属長） 教授 藤本清秀

奈良県立医科大学 前立腺小線源治療講座 教授 田中宣道

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 准教授 三宅牧人

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 講師 中井 靖

8. 外部機関への情報等の提供

この研究では外部機関に情報等を提供いたしません。

9. 研究期間

この研究は、研究実施許可日から 2027 年 12 月 31 日まで行われます。

10. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

11. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 大西 健太

〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840 番地

TEL : 0744-22-3051 (代表) FAX : 0744-22-4121 (代表)

E-mail : k-onishi0912@naramed-u.ac.jp